

しんろだより

No. 2 令和6年6月18日発行
京都府立南山城支援学校
進路指導部

6月7日（金）に高等部2～4組の校内実習がありました。校内実習では1つの部屋を作業場と見立て、決められた作業に取り組めます。校内実習の主なねらいは以下の通りです。

- いつもと違う場所でも、落ち着いて作業することができる。
- 決められた時間、集中して作業に取り組むことができる。
- 作業完了の報告や分からない時に援助の要求をすることができる。

今回の作業内容は机上で行う軽作業で、生徒の実態応じた課題に取り組めました。

60分～90分程度作業に取り組む生活介護の
福祉事業所もたくさんあります。



集中して取り組んでいます。



報告もしっかりできています。



上の写真のように、普段と違う場所でも決められた時間作業に取り組み、作業が完了したら自分から報告することができました。

秋には校外実習も控えています。今回の成果を校外でも発揮できるよう、今後も計画的な進路学習を進めていきたいと思います。